

山口県養護教諭会



【令和2年度版】 みかんくん

山口県養護教諭会はこんな会です！

会員みんなのための会！
みんなの力でもっともっ
と会を盛り上げていこう！

- * 県内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の養護教諭が加入している『職能団体』
- * 学校保健の推進と会員の資質向上を目指す『教育研究団体』



夏っちゃん 小夏ちゃん

全校種の養護教諭が所属している県単位の団体は珍しく、全国に誇れる組織です！

組 織

会の仕事に積極的に参加しよう！

- * 会 員 数 565名 (R2.8.7現在)
- * 支 部 数 21支部
- * 支 部 理 事 28名 (各支部1~3名)
- * 役 員 8名 (会長1名、副会長3名、会計1名、庶務1名、監事2名)



なつちゃんす

成り立ち

- * 山口県養護教諭会は昭和27年に「山口県養護教員会」の名称で発足
養護教諭の資質向上のためには自主的な研究組織が必要であると考え、手弁当で立ち上げられたのがこの会のはじまり…先人たちの熱意と努力でここまで発展しました！
- * 平成19年に「山口県養護教諭会」と改称



裏面にも詳しい活動内容があるよ！
山口県養護教諭会のHP『なつみかん』(<http://yamaguchi-yogo.net>)も、最新情報がアップされているから、見てみよう！

活動内容の紹介

* 研究調査活動 *

《養護教諭に関する調査》

- ◇ 毎年実施しているこの調査は、本会運営の基礎データになっています。
- ◇ この調査は、全国養護教諭会連絡協議会・中国地区養護教諭会連絡協議会等の調査にも、反映しています。
- ◇ この調査結果をもとに、山口県教育団体連絡協議会への要望等の活動も行っています。

《研究集録『のぞみ』の発刊》

- ◇ 各支部の研究成果をまとめて毎年発刊し、全会員へ配付しています。
各支部での実践を共有し、養護教諭の専門性を確立していくためにまとめているものです。
研究の成果をまとめることは、教育研究団体としてとても重要なことです。
今後はさらに、研究の方法やまとめ方を学び、質の向上につなげたいと考えています。

《研究調査事業》

- ◇ テーマを設定し、研修委員を中心に研究調査をしています。
平成29年度から、「養護教諭の職務～チームとしての学校における養護教諭の役割～」に取り組んでいます。
- ◇ 研究の成果をまとめ、成果物として「ハンドブック2020」として、2020年に発刊し、全会員へ配付する予定です。
- ◇ この研究調査事業も、教育研究団体として重要な活動です。

へえ～、そうだったんだあ！
大変だけど意義のあることだね！



* 研修会等の開催 *

《山口県養護教諭研究協議大会》

- ◇ 毎年、県内7地域の輪番で開催しています。担当支部の会員が、“企画力”“実行力”“調整能力”を発揮します。『会員の 会員による 会員のための 県大会』です。
- ◇ 県大会に合わせて総会を開催しています。

総会は年に1度、会の運営や大切な事項の説明、協議、議決をする場です。

《第65回中国地区学校保健研究協議大会》

- ◇ テーマは、「時代の変化に対応した保健室経営の進め方」です。

5年に1度の山口県開催！みんなで中国大会を盛り上げましょう！ふるってご参加ください♪

《山口県養護教諭研修会》

- ◇ 救急蘇生法、現代的な健康課題や職務に関する講義・演習等の研修をしています。

「山口県に居ながらにして、中央研修と同じレベルの研修が受けられる」ことを目指し、研修内容の充実を図っています。

知識はもちろん、
ネットワークも広がるよ！

